

つるの福祉

No. 152
夏号

その一声から始めよう!



6月6日(木)に都留市大輪スポーツ広場ゲートボール場にて
第39回ふれあいゲートボール大会が行われました。

1位：都留クラブ 2位：小形山 3位：川茂

目次

- P 2…………●社協会長就任及び退任あいさつ ●新役員及び評議員の紹介
P 3～4…●平成30年度決算報告・一般会費報告
P 5…………●おもちゃドクター編フォローアップ講座の報告 ●善意銀行
●配食サービスボランティア募集
P 6～7…●社協の主な事業
P 8…………●介護支援ボランティア養成講座のお知らせ ●ふとん丸洗い乾燥事業
●総合相談所カレンダー
P 9…………●三吉地区社協活動紹介 ●介護サービス事業所からのお知らせ
P 10・11…●ぼられんだより ●ボランティアセンターつうしん
P 12…………●市老連情報 ●絵手紙特集

都留市社協だより 152号

(令和元年8月1日発行)

- 発行 社会福祉法人
都留市社会福祉協議会
■住所 都留市下谷 2516 番地 1
(いきいきプラザ都留内)
■電話 46-5115



この広報誌は赤い羽根共同募金配分金などにより発行されています。

会長就任あいさつ

この度、令和元年度第2回理事会において、社会福祉法人都留市社会福祉協議会会長に選任されました中村でございます。微力ではありますが、誠心誠意努めてまいり所存ですので、前会長同様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い致します。

さて、近年、少子高齢化や地域・家族のつながりの希薄化が進むとともに、多発する災害への備えや社会的孤立、子供の貧困などが社会問題になるなど、地域社会を取り巻く環境は大きく変化しております。こうした中、当協議会では平成29年から令和3年までを計画期間とする第2次都留市地域福祉活動計画「笑顔のまちづくり計画」を策定し、この計画に基づき「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくり」の実現を目指し、より一層地域福祉の推進に取り組んでまいります。

今後も、市民の皆様をはじめ、各団体や関係機関、ボランティアの方々のご協力をいただきながら、地域福祉の主たる担い手としての使命を果たせるよう最善を尽くしてまいりますので、皆様のご支援とご協力をお願い申し上げ、就任の挨拶とさせていただきます。



社会福祉法人 都留市社会福祉協議会
会長 中村 平

会長退任あいさつ

この度、令和元年5月31日をもちまして、任期満了により社会福祉法人都留市社会福祉協議会会長を退任いたしました。

平成22年12月に会長に就任して以来、大過なく務めさせていただくことが出来たのも、皆様からの暖かいご支援とご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

今後とも変わらぬご厚情のほどよろしくお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、退任のあいさつとさせていただきます。

前会長 織田宗覺

都留市社会福祉協議会新役員及び評議員の紹介

役員の内任期満了に伴い、令和元年5月31日に新たな役員が次のとおり選任されました。(任期は、就任後2年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで)

理事

中村 平、井上 満、伊藤敏秀、内藤公義、石井 隆、程原正明
大林政志、三浦忠一、田代重雄、平井三郎、藤江達子、武井真記子
山本政雄、田中瑞恵、尾曲郁雄

監事

小林一夫、橘 功

各団体の役員改選等により、令和元年5月28日に、次のとおり評議員が選任されました。(任期は、令和4年度定時評議員会の終結の時まで)

評議員

前田倍男、熊坂栄太郎、原田進一、山口光代、加藤崇子、清水長雄
小林正樹、高部茂人、鈴木正子、村上叶江

退任された役員・評議員

退任された方々には、永年にわたり地域福祉の発展にご尽力を賜り、誠にありがとうございました。

理事

織田宗覺、渡邊芳光、村上叶江

監事

志村司郎

評議員

中村喜美雄、鈴木邦文、相川房治、(故) 上原幸子、荻窪 守
小俣哲夫、深澤祥邦、村上憲司、山本義昌、齊藤みつよ

(敬称略・順不同)

令和元年度都留市社会福祉協議会 第1回理事会・定時評議員会

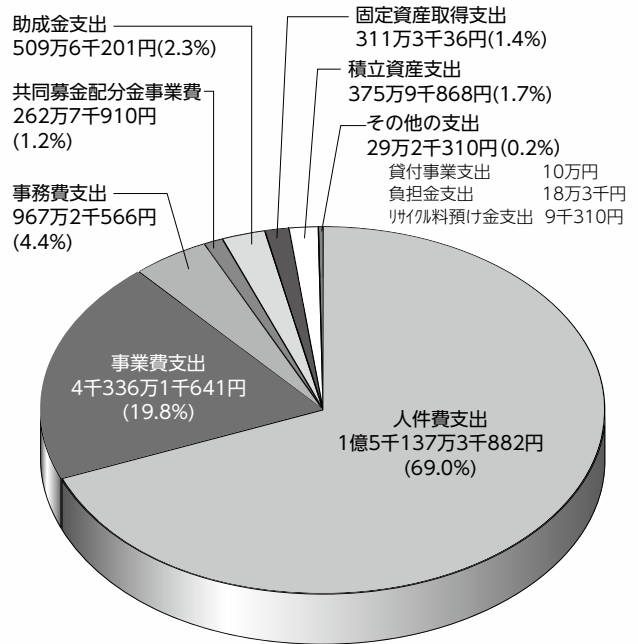
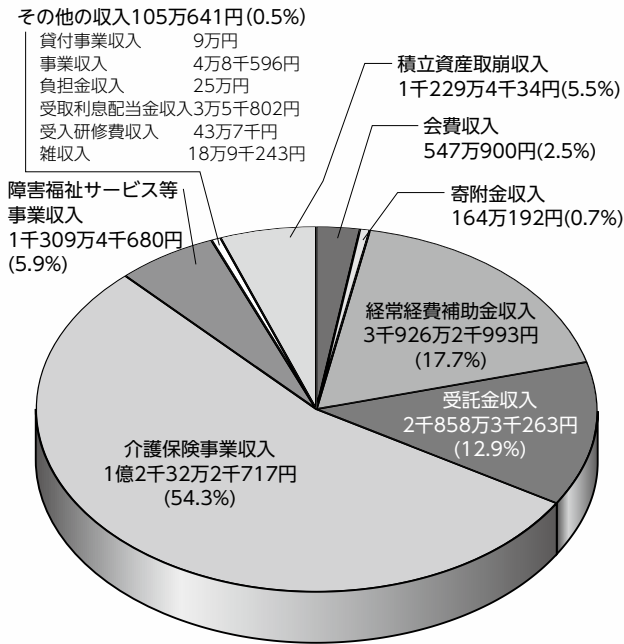
5月28日に第1回理事会、5月31日に定時評議員会が開催され、平成30年度収支決算について、ご承認を頂きました。

勘定科目	決算(B)	備考
<事業活動による収支>		
<収入>		
会費収入	5,470,900	一般会費 700 円× 7,729 世帯・特別会費 3,000 円× 20 団体
寄附金収入	1,640,192	福祉バザー売上、法人への寄付
経常経費補助金収入	39,262,993	専任職員設置費事業、ふれあいのまちづくり事業、福祉バス運行事業、共同募金配分金事業等
受託金収入	28,583,263	福祉サービス利用援助事業、配食サービス事業、ふとん丸洗い事業、ファミリー・サポート・センター事業、障害者社会参加促進事業、生活支援体制整備事業、障害者等相談支援事業等
貸付事業収入	90,000	社会福祉資金貸付事業償還金
事業収入	48,596	おもちゃドクター養成講座参加費や福祉サービス利用援助事業利用料
負担金収入	250,000	福祉バス運営事業や社会福祉大会事業に係る負担金収入
介護保険事業収入	120,322,717	居宅介護支援事業、訪問介護事業、通所介護事業、訪問入浴介護事業における介護報酬
障害福祉サービス等事業収入	13,094,680	障害者総合支援法に基づく居宅介護、基準該当生活介護における介護報酬
受取利息配当金収入	35,802	預金利息
その他の収入	626,243	介護体験実習生受入研修費等
事業活動収入計 (1)	209,425,386	
<支出>		
人件費支出	151,373,882	会長、常務理事、事務局長、職員 13 名、嘱託職員 9 名、有期雇用職員 25 名
事業費支出	43,361,641	消耗器具備品費、保険料、賃借料、車両費、水道光熱費、諸謝金、通信運搬費、給食業務委託費、送迎業務委託費、指定管理者納付金等
事務費支出	9,672,566	事務消耗品費、通信運搬費、広報費、介護ソフトやパソコンの賃借料及び保守料、コピー機使用料等
貸付事業支出	100,000	貸付金 2 件× 50,000 円
共同募金配分金事業費	2,627,910	地区社協への福祉活動費、ボランティアまつり、社会福祉大会、子育て支援、障害者サロン、ふれあい・いきいきサロン、小、中、高等学校へボランティア活動などの配分金
助成金支出	5,096,201	地区社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、地区ふれあい健康事業、ボランティア団体への助成
負担金支出	183,000	山梨県社会福祉協議会等への負担金
事業活動支出計 (2)	212,415,200	
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	-2,989,814	
<施設整備等による収支>		
<収入>		
施設整備等補助金収入	0	
施設整備等収入計 (4)	0	
<支出>		
固定資産取得支出	3,113,036	災害用等備品倉庫、車輛 1 台購入経費、大判プリンタ 1 台購入経費
施設整備等支出計 (5)	3,113,036	
施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	-3,113,036	
<その他の活動による収支>		
<収入>		
積立資産取崩収入	12,294,034	災害用等備品倉庫、車輛 1 台購入経費、退職手当金
その他の活動収入計 (7)	12,294,034	
<支出>		
積立資産支出	3,759,868	退職金積立、設備整備積立、社会福祉基金積立等
その他の活動による支出	9,310	リサイクル料預け金
その他の活動支出計 (8)	3,769,178	
その他の活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	8,524,856	
予備費支出 (10)	0	
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	2,422,006	
前期末支払資金残高 (12)	88,760,412	
当期末支払資金残高 (11)+(12)	91,182,418	

平成 30 年度社協収支決算

収入: 2億2千171万9千420円

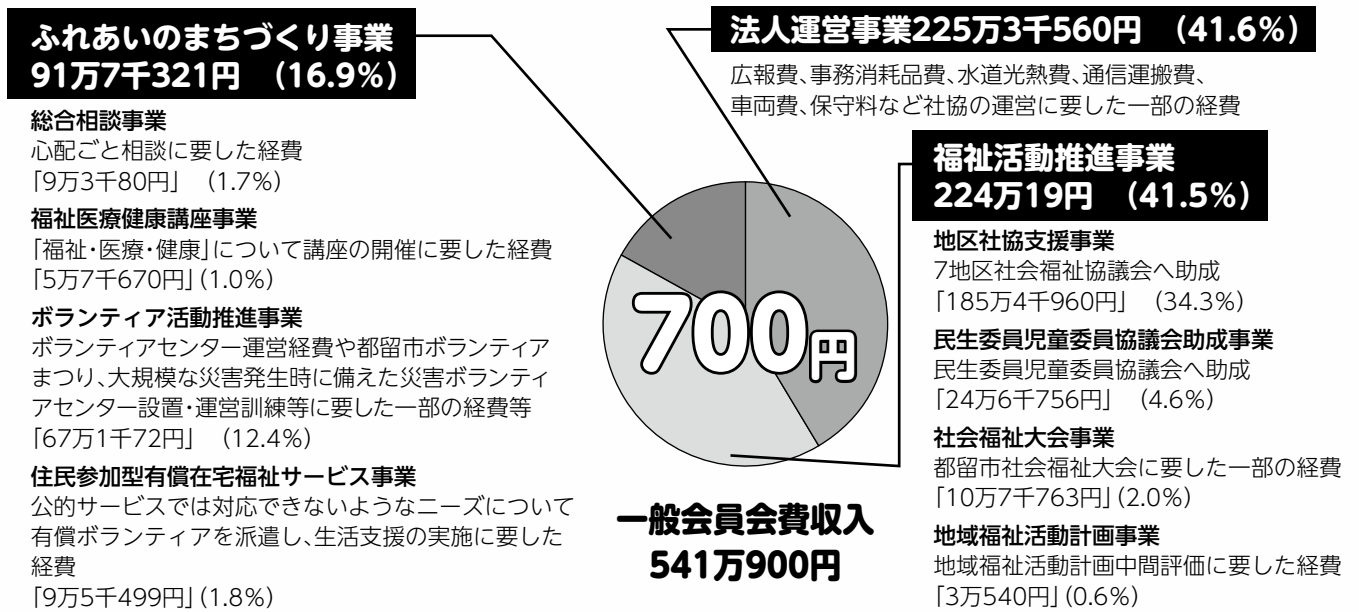
支出: 2億1千929万7千414円



平成 30 年度 一般会員会費 700 円の使途

平素から社会福祉協議会の事業推進につきましては、深いご理解とご協力をいただき、心から御礼申し上げます。社協は、地域住民や社会福祉団体等で構成する団体で、理事・評議員には自治会役員並びに地区民生委員・児童委員などが選任されており、社協の運営に実質的に携わっていただいております。地域の中の様々な福祉課題を地域の皆さんと一緒に考えたり、保健・医療・福祉などの関係行政機関と協力し、「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指し、地域に密着した各種事業を展開しております。

なお、平成 30 年度の一般会員の会費から、下記の事業の財源の一部として、使用させていただきましたことを報告いたします。



あたたかい福祉のまちづくりのために、社協会費納入のご協力をお願いいたします。

社協の会費は、事業計画に掲げる住民全体の福祉活動を実現するため、また、各種事業が住民の参加、助け合いによって進められるために欠くことのできないものです。この会費には次のようなものがあります。

- (1) 一般会費 (1世帯年額700円) 各地区自治会をとおして市民の皆様からいただく会費
- (2) 特別会費 (10年額3,000円) 社会福祉関係団体、地区民生委員協議会、民間福祉施設
- (3) 賛助会費 (10年額3,000円) 学識経験者、篤志家、会社及び団体

6月に各自治会へ納入のお願いをし、6月下旬から各自治会長を通して、各世帯から一般会費を納入していただいております。誠にありがとうございます。

8月からは、特別会費及び賛助会費の納入のお願いをいたしますので、福祉の充実に向け、皆様のご支援をお願いいたします。

男性のためのボランティア入門講座

おもちゃドクター編フォローアップ講習会を開催しました。

3月16日(土)、4月20日(土)、5月18日(土)、6月15日(土)、「男性のためのボランティア入門講座おもちゃドクター編フォローアップ講習会」をいきいきプラザ都留2階機能訓練室で開催し、延べ53人が受講されました。

講師に日本おもちゃ病院協会の下野 暁氏をお迎えして、より実践的なおもちゃの修理実習を行いました。参加者同士の交流も生まれ、和気あいあいとした雰囲気の中で修理に取り組みされていました。

今後も都留市おもちゃ病院の開設に向け、フォローアップ講習会を実施していきます。



善意

銀行への寄附

平成31年4月〜令和元年6月の寄附、社会福祉のために(敬称略)

- ペットボトルキャップ
 - 内川知子、佐藤育子、駒谷豊
 - 山谷花子、チャレンジドリーム、小俣秀和、坂田ひろみ、東山流夢都会、ツル虎ノ門外科リハビリテーション病院
 - 佐藤陽子、阪本美代子、関戸千恵、佐藤竹勇、引野田老人クラブ老人会、法能ペットボトルキャップの会(E)、真心の里職員一同、山口民士、コニカミノルタメカトロニクス(株)、都倉伸吾、田辺美、文大ボランティアひろば、小宮たよ、宮本明子、J.R.東海ユニオン山梨分会、渡辺慶、川茂老人クラブ柏豊会、藤江光枝、いーばしよ与繩、たがい・立て合い・助け合いの会(68kg、他匿名)
- プルタブ
 - 磯村博史、チャレンジドリーム、佐藤竹勇、阪本美代子、引野田老人クラブ老人会、コニカミノルタメカトロニクス(株)、都倉伸吾、坂田ひろみ、宮本明子、都留市野球連盟、藤江光枝、渡邊大暉、渡邊和暉、川茂老人クラブ柏豊会、牛田幸子、鈴木町代、いーばしよ与繩、たがい・立て合い・助け合いの会(8kg、他匿名)
- 古切手
 - 介護サービスゆりの里、阪本美代子、みとおし、宮本明子、小俣美千子、他匿名
- 牛乳パック多数
 - いーばしよ与繩
- お米30kg×2 匿名
- 将棋盤6面、駒6個
- 十日市場棋友クラブ
- 白タオル・手ぬぐい
- 宮本明子
- 靴下、下着 鈴木町代
- 氷川きよしDVD
- 長坂とよ子
- ヘアピン、ハワイアンキルト
- バック
- 山口輝子

都留市社会福祉協議会への寄附金

- 2,400円 八代幸枝
- 3,600円
- 都留ライオンズクラブ家族会
- 10,000円
- 特定非営利活動法人グロウリー山梨富士山支部
- 18,100円
- 都留ライオンズクラブ、都留ロータリークラブ、(二社)都留青年会議所
- 20,000円
- 都留ライオンズクラブ会長 小林清哲
- 21,300円
- 都留ロータリークラブ会長 古屋辰夫
- 70,000円 大江英男

東日本大震災義援金

- 10,000円 (日本赤十字社)
- 渡辺富士夫(ナベフジバンド)

配食サービスボランティア大募集!!

一人暮らしの方や高齢者世帯の方で調理にお困りの方、病気や障がいによって食事づくりが困難な方を対象に、食生活の改善と健康増進、見守りかねてお弁当を一軒一軒手渡しでお配りしています。

【活動時間】 1時間程度(10時30分頃~11時30分頃)

【活動日・回数】 月曜日~金曜日(祝日除く)の希望日。月1回からでもOK!!!

【配食地域】 現在、お住まいになっている地域など、ご希望の地域の配食をお願いしております。

また、初めての場所でもボランティアの皆様がスムーズに配達が行えるよう、各地域ごとに道順を示した紙の地図を用意しておりますので、安心して活動していただけます。

(※令和元年6月現在。曜日により配食数が変わります。)

上谷・開地・三吉地区・・・4~11食程度

中谷・下谷地区・・・4~8食程度

宝地区・・・1~4食程度

東桂地区・・・5~11食程度

禾生地区・・・2~4食程度

盛里地区・・・1~3食程度

【安全面の保証】 活動の安全面を確保するため、ボランティア活動保険に加入いたします。

(費用は社会福祉協議会が負担します。)

様々な事業を実施しています。

福祉協議会までお問い合わせください。

都留市ボランティアまつり

ボランティア活動への理解と関心を高めると共に、ボランティア同士の交流を通して相互理解を深め、ボランティア活動の活性化を図るため実施。



地区ボランティアコーディネーター

市内7地区に11名を配置し、身近な地域の中でボランティア活動に関する相談・援助を実施。

高校生災害ボランティアスクール

災害ボランティア活動の促進を図るため、谷村地域協働のまちづくり推進会、山梨県立都留興譲館高等学校と協働して実施。



中学生のボランティア体験学習

福祉やボランティアについての理解と関心を深め、他者の立場や心情を思いやり、お互いに支え合う心や態度を養うことを目的として実施。



ささえあい・ホットサービス都留

高齢者や障がい者などの皆さんが、日常生活の中で困ったことが起きた時、「支え合いの精神」で、自分の出来ることで困っている方の役に立ちたいという、ボランティアが支える有償在宅福祉サービスを実施。

給食サービス事業

調理が困難な高齢者の方などに、栄養バランスのとれた食事を配食ボランティアがお届けすると共に、安否確認を行うサービスを実施。

いこいのひろば

いこいのひろば実行委員会主体（事務局：都留市社会福祉協議会、協力：都留文科大学地域交流研究センター）のもと障がいの有無に関係なく、誰もが充実して楽しく過ごすことのできる地域づくりを目的に、文化・スポーツ・レクリエーションなどの内容を企画・運営し、交流を深める活動を支援。

福祉医療健康講座

山梨大学医学部、都留医師会、都留テレビ利用者組合、山梨県男女共同参画推進センターぴゅあ富士と連携し、「福祉・医療・健康」について市民の関心の高い内容を取り上げて「山梨大学公開講座・福祉医療健康講座」を実施。



介護サービス事業

居宅介護支援事業、訪問介護事業、通所介護事業、訪問入浴事業、介護予防・日常生活支援総合事業（訪問介護・通所介護）を実施。

生活支援体制整備事業

生活支援・介護予防サービスの充実が図れるよう、支援ニーズの把握や関係者間のネットワークの構築、さらにニーズとサービスのマッチングなどを行う。また、サービス・支援の担い手となるボランティアなどの育成を実施。

都留市社会福祉協議会では、

興味・関心のある方は、都留市社会

障害者等相談支援事業

障がいのある方が、福祉サービスやその他のサービスを利用することで、住み慣れた地域において、安心して生活できるよう、必要な情報提供と助言・関係機関との連絡調整を行い、総合的な日常の困りごとの相談援助を実施。

おふくろの味・知恵袋交換会

若い世代の人達が、人生の良き先輩から、家庭料理や暮らしに必要な知識等を世代間交流を通して受け継ぎ、家庭生活に役立てることを目的として実施。



赤い羽根共同募金運動

ふれあい・いきいきサロンや市内小・中・高等学校への助成等、様々な福祉活動支援を行うため、家庭募金や街頭募金等の共同募金運動を実施。



点字・声の広報等発行事業

視覚障がい者に声の広報等、様々な情報を録音テープに吹き込んで届ける声の広報サービス、また点訳して届けるサービスを実施。

ボランティアセンターの運営

住民の主体的な地域活動への参加を促進するための総合窓口の開設、ボランティアの養成、広報・啓発、情報提供、ネットワークづくり、コーディネート業務などボランティア活動推進全般の業務を実施。

ふとん丸洗い事業

在宅で65歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯を対象に、老衰、心身の障がい及び疾病等の理由により寝具類等の衛生管理が困難な方へ布団丸洗いサービスを実施。

福祉バザー事業

市民総参加の福祉活動として、全自治会の協力により遊休品の寄付を受けて実施。



社会福祉大会

社会福祉の発展に功績のあった方々及び団体を表彰し、その功績を称える式典を行うと伴に、講演会を実施。



社会福祉資金貸付事業

経済的・社会的基盤の不安定な低所得者世帯等に対し、5万円を限度に無利子で福祉資金の貸し付けを行い、償還指導や生活援助活動を通して世帯の安定や自立を図る貸付事業を実施。

福祉サービス利用援助事業

認知症高齢者、知的、精神に障がいのある方など判断能力が不十分な方が、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理サービスを受けることにより、自立した地域生活を送れるよう相談・助言・費用の支払い等、一連の援助を実施。

自立支援居宅介護事業

在宅の障がい者（身体障がい者・知的障がい者・精神障がい者・児童）の方に対して生活を支援するため、障害者総合支援法に基づく在宅介護（ホームヘルプサービス）を実施。

基準該当生活介護事業

身体障がい者の方に対して、基準該当生活介護（デイサービス）を行い、利用者ができる限り自立した生活がおくれるよう在宅福祉の充実を図る事業を実施。

都留市介護支援
ボランティア事業

介護支援ボランティア養成講座 受講生募集

～ボランティア活動はご自身の健康増進や介護予防になり、また地域貢献に繋がります！～

65歳以上の皆様の健康増進や介護予防、また、社会参加や地域貢献を通じた生きがいづくりを推進し、健やかでいきいきとした地域社会の実現に向けて、介護施設や高齢者に向けたボランティア活動を行う介護支援ボランティアを養成することを目的に開催します。

◎対象者

65歳以上の市民で、受講後、介護支援ボランティアとして登録申請をしていただける方

※要介護認定を受けていない方で、介護保険料の滞納がない方

◎介護支援ボランティア対象活動

介護支援ボランティア活動を行うと、実績に応じて手帳にスタンプが付き、集めたスタンプ数に応じて「つるポイント店会」の「わくわくカード」にポイントを貯めることができます。

■受入れ介護施設での活動例

利用者との話し相手、行事などの手伝い等

■地域や社会福祉協議会で連絡調整する活動例

居場所づくり、ふれあい・いきいきサロンの担い手、配食ボランティア等

【講座内容】高齢者支援ボランティア活動の基礎知識及び技術の習得

- 介護支援ボランティア事業の概要
- 介護予防とボランティア活動
- 地域におけるボランティア活動
- 施設におけるボランティア活動
- 認知症の理解

日時 8月28日(水) 午後1時30分から4時30分

会場 いきいきプラザ都留 2階 機能訓練室

申込 8月26日(月)までに 社会福祉法人 都留市社会福祉協議会へお申し込みください。

ふとん丸洗い乾燥事業 (無料)

在宅のひとり暮らし高齢者の方や高齢者世帯の方を対象に、ふとん丸洗い乾燥事業を実施します。

ご希望の方は、地区の民生委員へお申し込みください。なお、この事業の対象となる方は、65歳以上で、寝たきりの方、虚弱のためひとりでふとんを干すことが困難な方等です。

詳細につきましては、社協事務局にお問合せください。

申込 〆切

8月5日(月)まで

ふとん回収

8月20日(火)

ふとん返却

8月30日(金)

(多少前後する場合があります。)

申込 先

お近くの民生委員・児童委員までご相談ください。

総合相談所カレンダー

ひとりで悩まず、
まずは相談して
みませんか!?

★心配ごと相談 (簡裁法律相談)

生活上の困りごとや悩みごと、また、相続・契約・金銭貸借・消費者金融・成年後見・離婚問題ほか法律に関する相談をお受けします。

相談時間：午後1時～4時

相談員：山梨県司法書士会

司法書士総合相談センター所属司法書士

★一般相談

日常生活での様々な困りごと、悩みごとの相談を精神保健福祉士・社会福祉士がお受けします。電話相談と社協窓口相談を付けており、匿名での相談も可能です。相談内容は厳守されます。専門的解決を要する内容には、より適切な相談窓口を紹介しています。

相談日時：毎週月曜日から金曜日(祝日は除く) 午前8時30分～午後5時15分

相談場所：都留市下谷2516番地1 いきいきプラザ都留内

要 予 約		
日 程	事 務 所 名	
8月	2日(金)	高尾直裕司法書士事務所
	16日(金)	天野清司法書士事務所
9月	6日(金)	篠田貴子司法書士事務所
	20日(金)	高尾直裕司法書士事務所
10月	4日(金)	天野清司法書士事務所
	18日(金)	篠田貴子司法書士事務所

三吉地区社会福祉協議会活動紹介

Part16

今回は、サントウン玉川自治会で実施している「サントウン玉川ふれあい・いきいきサロン」をご紹介します。

「サントウン玉川ふれあい・いきいきサロン」は毎月第4木曜日、サントウン玉川自治会館を会場に地域の皆さんが参加し、健康教室やレクリエーションを実施しています。

6月27日（木）には、歌のボランティアグループ「ビリーヴ」の皆さんをお招きし、参加者全員で声を合わせて童謡や懐かしい歌謡曲など、15曲を歌いました。歌唱を指導している天野先生が、準備してきた童謡などを歌う前に、歌の解説を加え、一つの歌にも様々な出来事があったことを教えていただきました。また、今、練習している2曲を「ビリーヴ」の皆さんに披露していただき、参加者から大きな拍手が送られました。



～参加者からの感想～

- ・大勢集まってくれてよかった。
- ・楽しかった。
- ・懐かしかった。
- ・声を出すことは健康につながるのよかった。
- ・もう少し若い歌があればよかった。
- ・歌謡曲や演歌なども歌いたかった。

社会福祉法人 都留市社会福祉協議会

～介護サービス事業所からのお知らせ～

介護のことで悩んでいませんか？

こんにちは！
介護サービス事業所です！

最近、もの忘れがひどくなった気がする。

介護保険を使いたいけれど、どうすれば良いの？

どんなサービスがあるの？

介護も仕事も、続けていきたい。

自宅で、入浴したい。などなど・・・

まずは、お気軽にご相談ください！



◎居宅介護支援事業所、訪問介護事業所、
訪問入浴介護事業所 電話 45-2221

◎通所介護事業所 電話 46-5117

ぼられんだより

No.45

都留市ボランティア連絡会は、多くの市民が関わり、市民の声を反映する仕組みの一つとしてボランティア活動の特徴（自主性、自発性）を考えた、ゆるやかなネットワークづくりを推進していくため、ボランティアの輪を広げていきたいと考えています。

都留市制65周年記念協賛事業第18回都留市ボランティアまつりを開催しました！

4月29日（月）に都の杜うぐいすホールにて第18回都留市ボランティアまつりを開催し、約2,650名もの市内外の皆様が来場されました。

都留市ボランティアまつりは、今年で18年目を迎え、95団体にも及ぶボランティアグループや各種団体の皆様、また、社会福祉施設や、個人ボランティア、中学生・高校生・大学生のボランティアなど多くの皆様のご協力をいただきました。

フィナーレでは、市内外の個人・企業から景品をご寄附いただき「お楽しみ抽選会」を行いました。

また、当日は被災地復興支援活動として、「東日本大震災」「平成30年7月豪雨災害」「赤い羽根共同募金」に対する募金活動を行い、合計25,104円の募金を被災地へ送金致しました。

ご来場いただきました皆様、また、ご支援、ご協力をいただきました皆様に感謝申し上げます。



いこいのひろば

いこいのひろば実行委員会主体（事務局：都留市社会福祉協議会、協力：都留文科大学地域交流センター）のもと、地域の方々、障がいのあるの方々、さらに大学生や都留興譲館高校のJRC部の学生が一体となり誰もが充実して楽しく過ごすことのできる地域づくりを目的として、文化・スポーツ・レクリエーションなどの内容を企画・運営し、交流を深める活動を支援しています。

【活動内容】

- 4月 都留文科大学新入生歓迎会に参加し、活動をPR
- 5月 巨大すごろくゲーム
- 6月 フロアホッケーと名札づくり

毎月、それぞれ違うプログラムを行っているのでも、参加者の皆さんもいろいろなことに挑戦でき、楽しんで活動しています。

一緒に活動する地域ボランティアを募集中です！ぜひ、一度足を運んでみてください！



リフォームボランティア募集！

リフォームボランティアの皆さんは、毎月1回、第4日曜日の午後1時30分から3時30分まで、いきいきプラザ都留に於いて、端切れや家庭に眠っていた布等を利用して、ポーチや巾着など数々のリフォーム作品を作り出し、地域の様々な場面で役立つボランティア活動をしています。

現在は、50代から80代までの10名が世代間交流を深めながら、和気あいあい、楽しみながらリフォーム作品づくりをしています。

このような活動に興味関心のある方がいらっしゃいましたら、ぜひ、一緒に活動してみませんか！

また、1年を通して、布（綿・夜具地・座布団地など種類は問いません。）のご寄附をお待ちしております。ご協力をお願いいたします。



【問合せ先】社会福祉法人都留市社会福祉協議会 電話 46-5115

「ラブ&ピース」



都留市ボランティアマスコット

ボランティアセンターつうしん

都留市内のボランティア活動の様子を幅広くお伝える「ボランティアつうしん」をお届けします。自分の生きがいのため、そして地域社会のために身近でできるボランティア活動に参加してみませんか！様々なボランティア情報をどしどしお寄せください！

令和元年度朗読奉仕員養成講習会(初級)を開催いたします。

都留市においては、長年、広報を録音して目の不自由な方へ『声の広報』としてお届けする朗読ボランティア活動が実践されています。

視覚障害者の方も共に等しく都留市を知り、一人ひとりが市のあり方を考えていくことができるように親しみやすいテープをお届けしようと、あたたかいボランティア精神を持って熱心に活動を続けています。

今後も、地域に住む視覚障害者に様々な情報を提供することによって、安心して暮らせる地域づくりを進めることを目的に、新たに朗読ボランティアを養成するため、初心者向けの朗読奉仕員養成講座を開催いたします。

朗読に関心があり、今後、地域の中で活動できる方のご参加をお待ちしております。ぜひ、この機会にご参加ください。

回	日時	内容
第1回	9月 5日 (木) 13:30～15:30	開講式、講話、音訳ボランティアの役割、呼吸法・発声法
第2回	9月12日 (木) 13:30～15:30	呼吸法・発声法・発音練習
第3回	9月19日 (木) 13:30～15:30	配慮技術・表現技術・音訳の実際(広報)
第4回	9月26日 (木) 13:30～15:30	音訳の実際(広報)
第5回	10月 3日 (木) 13:30～15:30	録音機の扱い方と録音の実際、閉講式

講 師：山梨ライトハウス音訳指導員、山梨県視覚障害者協会都留支部、朗読奉仕員

場 所：いきいきプラザ都留 2階 視聴覚室

定 員：15名

申 込：8月30日(金)までに都留市社会福祉協議会あてにお申し込みください。

対 象：朗読に関心があり全過程に参加可能な方

受講料：無料

親子ミニ手話講習会

夏休み中の児童・生徒及び親御さんを対象に、福祉に対する興味や関心を広げ、聴覚障がいのある方に対する手助けの技術を学ぶこと。また、親子で手話に触れ、手や身体・表情で表現し、手話で伝わる楽しさを体験するとともに、聴覚障がいに対する理解を深めることを目的として、

手話サークル「千羽会」の協力のもと開催致します！！

児童・生徒のみの参加も可能です！

日 時：8月14日(水) 午後1時30分～

場 所：いきいきプラザ都留 2階 機能訓練室

対 象：市内小・中・高等学校の児童・生徒及び親

定 員：30名 (※定員になり次第締め切ります)

【内容】

- ◎聴覚障がいについての理解を深める
- ◎基本的な手話の学習
- ◎レクリエーション



敬老の日 無料マッサージ

都留市在住のあん摩マッサージ・指圧師の**国家資格**を持った先生方による施術が**無料**で受けられます！日頃の疲れを癒しに来てみませんか？気持ちも体もラク～♪になりますよ☆

日 時：9月18日(水)

時 間：午前10時～午後1時まで(受付開始9時30分～)

場 所：都留市まちづくり交流センター(旧YLO会館)

1階 交流室 和室

※事前の予約は必要ありません。



【問合せ・申込先】

社会福祉法人 都留市社会福祉協議会 都留市ボランティアセンター 電話46-5115 FAX46-5103

令和元年度市老連親睦旅行に参加しませんか！

都留市老人クラブ連合会では、高齢者が教養を共に高め、親睦と交流をはかって仲間づくりを進めることを目的として、毎年2泊3日の親睦旅行を実施しています。

今年度は下記のとおり実施しますので、皆様お誘い合わせでご参加ください。

日時：10月16日（水）～18日（金）（2泊3日）

コース：姫路城、日本三景・天橋立、舞鶴引揚記念館と 名湯・有馬温泉、天橋立温泉 3日間

参加費：49,800円（観光・全食事付）

※老人クラブ会員様以外の方は、賛助会費プラス1,000円の50,800円にてご参加いただけます。

申込み：9月20日（金）までに地区の単位クラブ会長様または市老連事務局にお申込みください。

☆詳細につきましては、市老連事務局までお問合せください。

関東甲信越静地区老人クラブ

連絡協議会会長表彰に受賞されました

6月26日（水）、27日（木）に行われた、令和元年度関東甲信越静ブロック老人クラブリーダー研修会において、都留市老人クラブ連合会会長内藤公義氏が標記表彰を受賞されました。

おめでとうございます。



山梨県シルバー作品展が開催されました

県内各地で開催された高齢者作品展で選ばれた優秀作品を、一堂に集めた展覧会が去る6月7日から9日まで、甲府市の防災新館で開催されました。シルバー作品展の審査の結果、都留市から出品された13点の作品から、3点が入賞しました。おめでとうございます。

今年度の高齢者作品展は、令和2年2月下旬に大月市を会場に開催されます。

作品の出品をご希望の方は、12月に市老連事務局にお問い合わせください。

よろしくお願いいたします。

- | | | | |
|------|----|------|-----------|
| 写真の部 | 金賞 | 藤本紘一 | 「厳寒の水氷瀑」 |
| 写真の部 | 銀賞 | 堀越裕江 | 「木立冬眠」 |
| 洋画の部 | 銀賞 | 内藤敏和 | 「ふるさとの祭り」 |



【問合せ先】

都留市老人クラブ連合会事務局（社会福祉法人都留市社会福祉協議会）電話 46-5115

「新日本婦人の会」の皆さんが描いた絵手紙を紹介いたします！

絵手紙とは、はがきに絵を描き、文字を書いて真心を込めて贈る手紙です。絵手紙が上手いから描くのではなく、下手でもいい、そんな優しい気持ちを伝えるために描きます。

飾らない絵と言葉を、身近な家族や友人に送ってみませんか？



佐藤弘江 作



渡辺春子 作



今井眞樹子 作